

平成15年9月29日

各位

三井トラスト・ホールディングス株式会社
三井アセット信託銀行株式会社
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社

三井アセット信託銀行から日本トラスティ・サービス信託銀行への
資産管理業務の移管の完了について

日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（社長：松田 良一）は、平成15年9月29日付で、三井トラスト・ホールディングス株式会社の傘下銀行である三井アセット信託銀行株式会社（社長：川合 正）からの資産管理業務の移管を完了いたしました。（移管資産残高約30兆円）

三井トラスト・ホールディングスから日本トラスティ・サービス信託銀行への出資完了後（平成14年9月27日）、本年1月6日に指定単等、7月22日には年金信託、特定金銭信託等の資産移管を実施し、今回、投資信託の移管により三井アセット信託銀行の資産管理業務の移管が完了いたしました。この結果、日本トラスティ・サービス信託銀行は、我が国最大規模の管理資産残高を、約110兆円規模へと更に拡大したことになります。

日本トラスティ・サービス信託銀行は、出資各社（りそなグループ・住友信託銀行・三井トラストフィナンシャルグループ）の資産移管の完了を新たな出発点として、出資各社が永年蓄積したノウハウや経営資源を結集し、高度なサービスを提供するとともに、更なる「規模の利益」を一層活かして効率的な業務運営に努めてまいります。また、資産管理専門銀行のパイオニアとして、「我が国を代表する資産管理のプラットフォーム」の構築に取り組み、お客さまのご期待とご信頼にお応えできるよう、誠心誠意努力してまいります。

以上